



【洞峰学園教育目標】
夢や希望をもち、未来に向かってたくましく生きる児童・生徒の育成
～「学びをつなぐ」×「人をつなぐ」小中一貫教育を通して～

＜本県の教育目標＞
ひとりひとりの能力を開発
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し、
協力しあう心を育てる

【学校教育目標】
志をもち、心豊かにたくましく生きる生徒の育成
～未来を志向し、「夢の実現」に向けた小中一貫教育を通して～

＜つくば市の目指す
学園・学校像＞
みんなが幸せを実感できる
学園・学校
～自己実現できる学校・
みんなで支え合い、みんなが
生き生きとした学校～
・教えから学びへ
・管理から自己決定へ
・認知能力の偏重から非認
知能力の再認識へ
基本は自己決定

【学校経営の方針】
共に学び、共に磨き、共に鍛え、共に育つ学校づくり
～非認知能力の育成を通して～

学校像
○生徒が「夢に」向かって輝く学校
○教師が「やりがい」をもてる学校
○保護者や地域から「信頼」される学校

生徒像
【立志・共創・躍動】
◎自分の夢や可能性に意欲的に挑む生徒
◎心豊かに誠実に行動し、共に未来を創造できる生徒
◎健康で活力に満ち、いきいきと活動する生徒

教師像
○熱意と愛情をもち生徒に寄り添う教師
○指導力と実践力のある教師
○未来を見つめ、改革意欲のある教師

組織目標 「生徒が主体的に活動する学校」(生徒会の思い)
○探究的な学びの実現に向けた「協働的・対話的」な授業の実践
○安心できる「居場所」づくりに向けた「自己決定」の場、「良さを認め合える」生徒の育成

◆保護者・地域の期待
○安全・安心
○学力向上
○落ち着いた学校生活
○進路実現
○地域貢献
◆生徒の願い
○主体的な活動
○充実した学校生活
○学びたくなる授業
○心を許せる仲間
○居場所のある学級

2026教育の重点
◎「協働・対話」を核とした教育活動
◎「グループワーク」「振り返り」を活用した非認
知能力の再認識へ

【スクールスローガン】
輝く未来 きらめく明日への挑戦 Active 谷東!
ACTIVE5～5つの行動目標～
あいさつ、清掃、傾聴、時間、靴揃え

「未来型学力」プロジェクト	「豊かさ・しなやかさ」プロジェクト	「たくましさ」プロジェクト
<p>【重点目標】</p> <p>* 探究的な学びの実現に向けた「協働的・対話的」な授業づくり</p> <p>◆探究的な学びの実現に向けた授業 ・思考を深める課題の工夫 ・ゴールを明確にした単元構成 ・インプット⇒協働・質の高い対話⇒アウトプット⇒振り返りを重視した課題解決学習(生徒に委ねる場の適切な設定) ・社会を意識する探究タイム(My探究) ・地域資源を活用した魅力ある授業 ◆ICT教育の推進 ・思考を広げるためのスクールAIの活用 ◆つくばスタイル科を核とした教科横断型の学習 ◆将来の夢に向かうキャリア教育の充実 ◆「教育支援計画」を活用した「シームレス」な特別支援教育の充実</p> <p>【数値目標◎80%以上○70%以上】 ◎進んで授業に取り組み、自分の考えをもつ ◎友達との学び合いを課題解決に生かす ○授業で「アウトプット」を大切にしている</p>	<p>【重点目標】</p> <p>* 自己決定できる場づくり * 互いを尊重し合える人間関係の醸成</p> <p>◆主体的な生徒会活動・特別活動 ・「L研修会」を核とした生徒主体の行事 ・有志による生徒会活動「かがやき隊」 ・いじめ防止フォーラムの実施 ・「人権教育」「情報モラル教育」の実施 ◆柔軟な指導体制による道徳教育 ◆正しく判断する力の育成 ◆5つの行動目標「ACTIVE5」を活かした自主性・自律性の育成 ◆9年間のつながりを意識した教育活動 ・「夢を実現」する系統的なキャリア教育 ◆「折れない心」「レジリエンス」の育成と組織を活かした教育相談体制の確立</p> <p>【数値目標◎80%以上○70%以上】 ○「夢の実現」に挑もうとしている ○自分には良いところがあると思う ◎相手の気持ちを考えて行動できる</p>	<p>【重点目標】</p> <p>* 安全で、安心して生活できる居場所づくり * 健康で安全な生活を送る体力づくり</p> <p>◆学年・学級経営の充実 ・自分たちで創り上げるための話し合い活動の充実 ・生徒の良さを活かした活躍の場 ・グループワークを活用した仲間づくり ◆言葉の大切さに関わる言語環境の整備 ◆体力向上プログラムの実施 ・目的意識をもたせた体育の授業 ◆地域と学校の協働による文化・スポーツ活動(DCAA) ◆系統的な自己管理能力の育成 ・アスレチックトレーナーとの連携 ◆事故の未然防止と迅速な組織的初期対応 ◆防災教育、交通安全教育等の充実 ◆「生命の安全教育」の推進</p> <p>【数値目標◎80%以上△60%以上】 ◎自分の健康や安全を考えて行動できる ◎心身ともに成長していると思う △体力テスト A+B の人数増加</p>

◇地域とともに歩む学校づくり
・地域・保護者との協働体制の構築と連携
・積極的な情報発信と学校評価の活用
・外部人材を活用した補充・深化学習
◇大学・研究機関・企業との連携

地域とともにある学校づくり

RPDCA

学校評価

◇教職員の資質・能力の向上
「与えられる研修」⇒「求める研修」へ
・「学びの連続性」を保障する学園研修
・相互参観・教員評価を生かした資質・能力の向上

働き方改革の推進
【数値目標】超過勤務4.5時間/月以内
・部活動地域連携事業・4.5分休憩の確保
・有給休暇の取得・日課の工夫

コンプライアンス意識の醸成
【目標】不祥事ゼロ!自分たちの職場から不祥事は出さない
～自他理解・センシングとコントロール～
・当事者意識を高める研修内容と実施方法の工夫
・教員評価の活用・組織的相談体制